

## 会 議 録

会議名	相模原市米軍基地返還促進等市民協議会 令和6年度実行委員会	
事務局	基地対策課 電話042-769-8207 (直通)	
開催日時	令和6年7月12日(金) 午前10時00分～午前10時45分	
開催場所	けやき会館 5階 大樹の間	
出席者	委員	58人
	事務局	6人(市長公室長、基地対策担当部長、他4人)
会議次第	1 開会  2 議 題 (1) 令和5年度事業報告及び収支決算報告・会計監査報告 (2) 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案) (3) 市内基地の動向等  3 閉会	

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言、◎は会長の発言)

### 1 開会

本村会長あいさつ

### 2 議題

#### (1) 令和5年度事業報告及び収支決算報告・会計監査報告

令和5年度の事業報告及び収支決算報告について、事務局から説明の後、監事より会計監査報告を行い、原案のとおり承認された。

質問・意見の概要は次のとおり。

○ 12月8日に横田基地へ要請を行っているが、横田基地からはどのような反応があったのか。

● 横田基地については、事務局職員が横田基地の担当者へ要請書を手渡し形での要請を行っており、要請に対するコメントは受けていない。今年度は、コメントを得られる形での要請の実施に向け調整を行う。

◎ 昨年は、オスプレイの墜落事故により横田基地側から面会がキャンセルされた。今年度は改めて面会による要請の実施に向け調整している。

(2) 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)

令和6年度の事業計画案及び収支予算案について、事務局より説明を行い、原案のとおり承認された。

(3) 市内基地の動向等

市内基地における動向等について事務局から説明を行った。

質問・意見の概要は、次のとおり。

○ 事務局から資料に基づき説明があったが、「時間の都合上、資料から抜粋して説明を行う」とのことであった。大勢の方々が集まる貴重な機会であるので、出席者が資料の内容を把握したうえで実行委員会に出席できるよう、事前に資料を配布していただくことを希望する。

● 来年度からは資料を事前配布できるよう検討する。

◎ 来年度からは事前配布させていただく。

○ 市道新戸相武台について説明を受けたが、進捗が見えない状況である。

市の土木部局からも説明を受ける機会はあるが、本協議会と同様、1年に1回程度である。もう少しきめ細やかな説明を求める。

● 今年度は3号橋の架け替え工事に向けた支障物件の移設工事等を行っている。引き続き、丁寧に情報提供等を行うよう努力していく。

◎ 同市道については全面供用を急がないといけないと考えている。相武台側と新戸側において、まだ地権者の合意が得られていない部分があり、全面供用のためにはこれまでの道路整備の想定を修正することなどが必要であると考えている。地域の皆様には長年お待たせしているので、一日も早く全面供用できるよう、土木部門や基地対策部門と調整していきたい。

◎ 米軍に対しては、歩道と車道を分離する案など、様々な案を検討し提示している。時間が掛かっているが、全面供用を目指し努力していく。

○ ゴルフボールの飛び出しについて、米軍は様々な対策を講じているが、ゴルフティーの位置をキャンプ座間の内側にずらすといった根本的な対策を講じるべきだという声もある。

● 米軍が昨年度に対策を講じた後、現在のところゴルフボールの飛び出しは目立っていないが、状況を見ながら国・米軍に求めていく。

◎ ゴルフボールの飛び出しについては、米軍は地域住民の声を聞き、解決のため今までにない対策を講じている。一方で、ロストボールの申告がないものの飛び出しの可能性のあるボールが基地の外で発見されており、プレーヤーのマナー向上も必要であると考えている。

- 防球ネットが老朽化している。台風等による強風時にはネットが揺れ、大きな音も発生するため近隣住民に不安を与えている。ネットの倒壊への懸念もあり、安全性の確認を再度していただきたい。
- 防球ネットの更新や安全性の確認について、今後行う要請活動の内容に含めていきたい。
- ◎ 防球ネットが台風並みの風に耐えられるのかというご指摘について、私も非常に心配しており、引き続き訴えていきたい。
  
- 昨年8月、キャンプ座間内で除草作業を行う際に芝が住宅地に飛散するという連絡が市に入り、飛散を防止するために境界フェンスにネットが張られた。住民からこのような要望があった場合は、地域に情報提供していただき、地域としてどのように対応するかを考え、地域が納得する対策を講じていただけるようにしていただきたい。
- 住民からの要望については、できる限り地域の意向を確認したうえで対応していきたい。
  
- キャンプ座間のゴルフ場周辺の外周道路やゴルフ場の返還については、引き続き取り組んでいただきたい。
- 両案件について、要請活動等を通して実現に向け努力していきたい。
  
- 米軍ヘリコプターによる騒音について住民が苦言を呈するのは、事前の飛行情報がないためであると考え。米軍とより密接なコミュニケーションを図り、訓練等の情報を住民に周知するようにしていただきたい。
- 国・米軍から入手した情報を速やかに周知することについて、引き続き努力していきたい。
- ◎ 相模総合補給廠やキャンプ座間において行われている米軍ヘリコプターの訓練に関しては、事前に情報提供を行うよう南関東防衛局を通じて要請しており、前向きに対応していただいている。
  
- 相模総合補給廠の共同使用区域において整備を行ってきた相模原スポーツ・レクリエーションパークにおいて、米軍の要請により屋根を有する建造物の設置については制約を受けてきたと認識している。本年4月に全面供用開始するにあたり、管理棟が設置され、ベンチにも屋根が設置され始めるなど、こうした制約が緩やかになっていると感じる。これは、市が米軍との協議にあたって様々な努力をされての結果であると考え、これまで米軍とどのようなやり取りがあったのか、また、今後どのような方向性で進めてくのか伺う。
- 相模原スポーツ・レクリエーションパーク内に設置する建物については、相模総合補給廠の共同使用に係る現地実施協定書に基づき、米軍と協議のうえ管理棟、倉庫、トイレ等を設置してきた。今後、さらに利用上必要な建造物を設置する場合は、個別に米軍と調整して市の意向に沿ったものとなるよう努め、

さらに魅力的な公園となるよう努力していきたい。

- 返還4事案の1つである相模原住宅地区のウォーターフィルタープラントの返還について、現在の状況及び今後どのように進めていくのか伺う。
- 返還に向け今後も取り組んでいくが、全体の返還には時間がかかるため、まずは先端部分の歩道が狭くなっている部分を拡幅できるように努力していきたい。
- ◎ 返還4事案はなかなか実現できていないが、交渉材料もあり、前に進むよう努力していきたい。歩道については非常に狭く相模台小学校の児童に影響があるため、その状況も米軍に伝えながら交渉を進めていく。
  
- 重要土地等調査法に基づきキャンプ座間及び相模総合補給廠の周辺が特別注視区域及び注視区域に指定され、内閣府による調査が開始されたと認識しているが、現時点では特に影響はないという理解でよいか。
- 今のところ大きなトラブル等は発生していないと認識している。市民の私権の制約につながるようなことはあってはならないと考えており、引き続き注視しながら対応していく。

### 3 閉会

古内副会長あいさつ

以 上